

おのころ
通信

聖隷淡路病院
〒656-2401
兵庫県淡路市岩屋38
TEL(0799)72-3636
FAX(0799)72-5071
ホームページアドレス
<http://www.seirei.or.jp/awaji/>
発行責任者 長田 裕
編集責任者 白井義隆

理念

聖隷精神(隣人愛)を継承し、
地域に根ざした医療・福祉に貢献する

淡路市 乳がん検診・
子宮がん検診が
始まりました!



6月より、淡路市乳がん検診・子宮がん検診
が始まりました。今月より、津名・岩屋・東浦地
区の受付が開始となります。当院では、同時に両方の検診が受け
られます。是非この機会にご利用ください。自覚症状がないう
ちの定期的な検診で、健康な状態を維持していきましょう。

この検診は、淡路市が市民に対し補助を出し実施されるもので
す。ご希望の方は、市から事前に問診票をお取り寄せください。
期間：津名・岩屋・東浦地区9月～1月まで 北淡一宮地区9月まで

☆乳がん検診☆ (自己負担金：2,000円、クーポン：無料)
受診日：月・金曜日 午後1：30～

☆子宮がん検診☆ (自己負担金：1,200円、クーポン：無料)
受診日：月・金曜日 午後2：00～

完全予約制です。お気軽にお電話でご予約ください。
お待ちしております。

TEL：0799-72-3636(受付時間：8：30～16：30)

淡路市の問診票をお持ちでない方で希望される方は、負担金
が変わりますが、当院の婦人科検診を受診いただけます。
(事務課 小松 佳史)

今日のトピックス! 地域力を担う一員として

～地域の病院として、また看護師として何が出来るか?～

最近、高校生や中学生の「医療職種の体験」参加者が増えています。当院も年2回の「ふれあ
い職業体験」と中学生のトライやる・ウィークの受け入れを積極的にしています。
毎年平均 25 名の高校生が参加してくれます。今年は中学生トライやる1名、また高校生の看
護師1日体験1名など、年々医療職に興味を持ってくれることは嬉しいことです。
この中から何人の子供たちがこの仕事に就いてくれるのか?本当に楽しみでもあるし、頼もし
くも感じています。高齢化社会、少子化、また介護現場や医療現場は「しんどい・汚い・仕事
の割には給料が安い」など敬遠しがちですが、この仕事の素晴
らしさを感じさせるのはやはり現場! そう思い聖隷淡路病院は
学生体験者に関わらず、新人職員や特に看護学生の実習時には、
「やりがい」が感じられるよう、職員一同で頑張っています。
未来の医療職員の育成に協力は惜しみません。医療を強くし地
域力を付ける。新病院へ移転しても継続していきます。ガンバ
レ! 未来の医療職員!



(看護管理室 丸田徳子)

緩和ケア相談窓口

がんなどの病気でお困りのことがありましたら、是非ご相談ください。
担当者：緩和ケアチーム (医師、看護師、訪問看護師、薬剤師、リハビリ、医療相談員など)
相談場所：1F 医療相談室 ※電話相談も可能です
相談日時：毎週木曜日 (8時半～16時)
診察をご希望の方は、外来受診：黒田医師担当外来へお越しください。
黒田医師担当外来については裏面医師担当表にてご確認ください。
(緩和ケアチーム)

お知らせ

○人間ドック、全国健康保険協会 健康保険生活習慣病
 予防健診、淡路市乳がん・子宮がん検診、
 淡路市国保特定健康診査等、各種健診を行っています。
 人間ドック・各種健康診断・予防接種ご希望の方は
 お気軽にお問合せください。
 TEL:(0799)72-3636(平日8:30~17:00)

医師担当表 2013年9月

診療科	月	火	水	木	金	土
内科 1	佐藤	—	佐藤	佐藤	佐藤	交代制
内科 2	白石	白石	白石	—	白石	7日 整形外科 吉原
外科	黒田	大森	—	黒田	大森	14日 内科 佐藤
整形外科	吉原	吉原	吉原	吉原	—	21日 外科 黒田
産婦人科	—	山本	—	岩崎	山本	28日 皮膚科 鄭 外科 大森
皮膚科	—	—	てい 鄭	—	—	

診療科	月	火	水	木	金	土
総合診療科	大森	長田	長田	長田	黒田	—
産婦人科	山本	山本	依藤	岩崎	山本	—
皮膚科	—	—	—	—	てい 鄭	—

- 土曜日は内科、外科、整形外科、皮膚科の医師が交代で診察いたします。担当医については変更となる場合がございますので、予めご了承ください。
- 内視鏡検査は、火曜日と木曜日に行っています。
- 土曜日午前中の皮膚科診療は、28日となります。
- 救急対応や手術等のため診療受付時間が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

外来受付時間 午前 7:30~11:30 診療は 9:00~(祝・日休診)
 午後 13:30~16:30 診療は 14:00~(祝・土日休診)
 ☆急病者様は、お電話にてご連絡ください。Tel.(0799)72-3636
 入院面会時間：20:00まで

ドクターおのころの ちよこつとばなし

心身一如

- 私は相手に病気、症状、状態などを説明するときに、よく人間を車の走っている様子に例えます。単なる機械の集合体である車はそれだけでは機能しません。運転手が乗って操作して初めて動きます。
- 人間の身体はその両者が合体（一体化）した物です。両方がそこそこ正常であれば、ちゃんと機能（走り）します。しかしそのどちらか或いは両方が不具合だとスムーズに走りません。またブレーキを踏みながらエンジンを噴かして走ると寿命は縮みます。しかし年月を経ますと故障でなくても働き（能力）は低下します（個人差はあります）。年月を経て錆び付いた車に最新の高出力エンジンを載せても他がもたず故障します。年を取るとゆう事は、機械である身体も、運転手である頭もそこそこ能力が低下して、盛期100馬力であった物が年を経て、使い方にもよりますがそこそこ、能力低下が全体に起こっているのです。出力を絞って70, 60, 50馬力で生活をしてこそPPKで往くことができると思います。尚PPKとはピンピンコロリ、倒れる迄は元気でいたいと思う今日この頃です。



「身体髪膚これ父母に受く、敢えて毀傷せざるは孝の始まりなり」

●無料定額診療事業のお知らせ●

当院は社会福祉事業法にある「無料低額診療事業」を実施している病院です。経済的理由等により医療サービスを受けられない方への支援を積極的に推進する事業所です。制度の利用については、医療相談室へご相談ください。
 医療相談室（社会福祉士：島田） Tel：0799-72-3640